

当院における新型コロナウイルス感染者の発生について

当院職員（医療職）1名が新型コロナウイルスに感染したことが、1月21日（木）のPCR検査にて確認されました。感染した職員の詳細及び当院の診療体制については、以下のとおりです。

1. 詳細

◇居住地	非公表
◇年齢	非公表
◇性別	非公表
◇職種	新型コロナウイルス感染症専用病床に勤務する医療職
◇発症日	令和3年1月21日
◇主な症状	発熱、頭痛
◇現在の状況	軽症 宿泊施設療養中
◇発症日前2週間の県外移動歴	なし
◇院内での濃厚接触者	なし
◇院内での接触者	業務上接触したと思われる職員6名に対して、1月22日にPCR検査を実施した結果、全て陰性を確認しました。

2. 当院の診療体制について

本件の職員は、新型コロナウイルス感染症専用病床に勤務しており、他病棟・他部署内での勤務はありませんでした。接触した職員も同病床に勤務する職員に限定されており、本件の職員と同様に他病棟・他部署内での勤務はなく、他の患者様との接触もないことから、現状においては、入院・外来ともに診療制限は行わず、現在の診療体制を継続してまいります。

患者さまとその家族、関係機関の皆様にご心配とご不安を与えることとなり、深くお詫び申し上げます。今後も保健所との連携を図り、職員の健康状態の経過観察を行うとともに、感染拡大防止に向け、適切な対応に努めてまいります。

令和3年1月22日

医療法人 伴帥会 愛野記念病院 院長 古賀 宏延